

## 「2025 汎美展」開催のご挨拶

汎美術協会 代表 中西祥司

定義できないのが現代美術と言われるくらいに現代美術は変貌し拡散し続けています。テーマも美術表現もさまざま、多種多様でとらえどころが難しいアート作品を包括する、それが当会の名称ともなっている「汎」です。汎美展は同時代性の展覧会を目指します。

汎美的原点は戦前。軍部が力を持ち、日本の美術界も官展を頂点に権力機構が整備・強化され、戦争へと動き出した昭和8年（1933年）。汎美術協会は「階層性を廃し、自由な表現と発表の場の創設」を目指して美術運動を開始しました。会の基本方針は、フランスの『アンデパンダン展』に学び、「全ての作家は平等である」との考え方から、汎美展では作品は審査されることなく出品・展示されます。出品条件は会員推薦です。汎美的美術活動に賛同し、一緒に活動する意思のある作家を会員が推薦します。

汎美には賞が無く相対評価はありません。会員、出品者相互の批評を大切にし、外から石を投げこんでもらえる様な講評会なども開催し、切磋琢磨の場をいろいろと提供しています。少しでもアート作品、芸術作品へとクオリティの向上を目指しています。

表現の可能性を拡大する試みとしては、アートと音楽のコラボ演奏会の実施や、国際的な美術交流を目指して海外展を実施しています。昨年は6月7日～30日「汎美ベルギー展」を開催しました。ベルギー・ブリュッセルのイックル地区の文化事業として実施され、日本大使館の後援もあり、1,000人を超える皆様にご来場頂きました。日本に好意的な人も多く、多数の作品がブリュッセルに留まることになりました。美術関係者を始め、多くの皆様との交流を通じて学ぶことが多々あり、来年、再度ベルギー展を開催しようと準備を進めています。

また、東京都美術館での秋季展をもっと自由でユニークな展覧会にしようという企画も進めています。

汎美術協会は新たな美術活動をチャレンジングに積極的に展開していきます。一味違うユニークな「2025 汎美展」も楽しんでいただければ幸いです。

### 汎美術協会 事務局

〒114-0016 東京都北区上中里1-31-11 いなづみくみこ方  
メールアドレス : [jimukyoku@hannbi.jp](mailto:jimukyoku@hannbi.jp) 電話 080-1379-8373

公式ホームページ

<http://www.hannbi.jp>

### 「2025 汎美展」小品コーナー 出品目録

作者名	作品題名	素材
阿部 純子	枯花 無題	パネル、色鉛筆
伊藤 雪乃	翅音る	キャンバス、アクリル
いなづみくみこ	朧月	廃棄物
岩田 洋子	挑む	油彩
岩橋 格	マンダラA マンダラB	写真
大澤 真樹子	オレンジグラデーション 夜の光に照らされる葉っぱ	
大辻 敏成	海霧(じり)迫る太海聚落 晩春の八甲田山	油彩 水彩
大野 善孝	女性像	油彩
小川 猛志	画家と若い女Ⅱ 画家と若い女Ⅰ	水彩、アクリル、紙、布 水彩、アクリル
小野 美音子	Summer Bouquet Joy	ミックスメディア、ガラス板
木田 晴夫	healing time 赤いソファーの猫	アクリル
小林 民子	蝶	油彩
嶋 勇希	窓の向こう側 万華鏡	金属、木材
正能 亜衣子	P1 P2	アクリル、インク
杉谷 厚子	女性と花Ⅰ 女性と花Ⅱ	アクリル、布、イラストボード
青染 レイコ	河津桜 菜花	水彩
関根 昌之	セメント工場と武甲山 桑の木と武甲山	アクリル
楚良 浄	コラージュ2025	コラージュ
高里 若菜	My favorit pattern	サインペン、キャンバス、ビーズ
谷 いづ美	緑燃ゆ 萌芽	アクリル、ワトソン紙、パネル アクリル、ワトソン紙、パネル
つるた 聰子	花なくて萎れどころ無役なり 能 黒塚	筒描き木綿 筒描き木綿
中西 祥司	分断から再生へーSHIWAYOSE 1	アクリル、キャンバス、タコ糸
中村 加代	moment① moment②	油彩
中村 まろ	手の花瓶	竹和紙
夏川 夢穂	無限集合論 素数	CG CG
丹羽 千賀子	踊り子	アクリル、色鉛筆、インク
根岸 節	何処へ	油彩、板
馬場 温子	輝(ひび)1 輝(ひび)2	水彩、墨、アクリル 水彩、墨、アクリル
藤原 祥子	ベーシックⅠ ベーシックⅡ	ソフトバステル、パネル、紙 ソフトバステル、パネル、紙
宮崎 光代	見上げる赤ちゃん1 見上げる赤ちゃん2	色鉛筆、バステル 色鉛筆、バステル
三和 立佳	海 砂漠	デジタルプリント デジタルプリント
森 夏海	旭光	油彩、キャンバス
吉澤 浩子	バラ	油彩

アンデパンダン形式・公募推薦制の展覧会  
Exhibition in independent format/public recommendation system



### 出 品 目 錄

2025年3月5日[水]—17日[月]

## 国立新美術館

(東京・六本木)展示室1A(1階)

休館日／3月11日[火]

開館時間／10:00AM～6:00PM

最終日／3月17日[月]=3:00PMまで

東京都港区六本木7-22-2 電話:03-6812-9949 (汎美展会期中のみ)

汎  
美

汎美術協会